

# きぬがさ

東近江市立能登川西小学校  
学校だより No.17  
平成30年(2018年)2月21日

早春の候、保護者の皆様にはご清祥のことと存じます。

平素は、本校教育の推進にご理解と、ご支援をいただきありがとうございます。

本年度は、教育目標「郷土を愛し 心豊かで たくましく生きる子」の育成を目指し、

・粘り強く学習する子・友だちを大切にできる子・ふるさとに学ぶ子

をめざす子どもの姿とし、アクションプランに示したことを重点に取組を進めてまいりました。

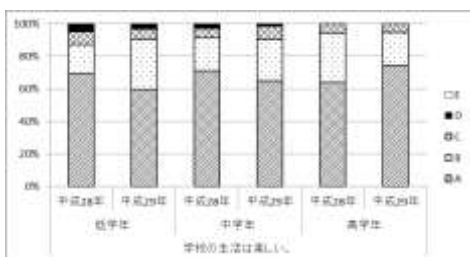
2学期末に皆様や児童から回答いただいたアンケート結果を踏まえながら、ここまでの取組を評価し、さらなる改善への課題を検討してきました。学年末も近づき、保護者の皆様の深いご理解とご支援に感謝しつつその結果をお知らせします。



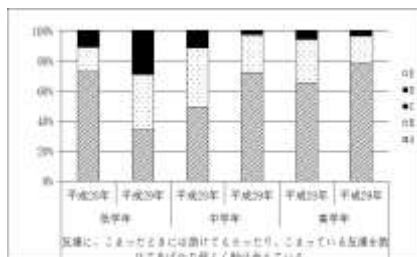
## 1 笑顔があふれ活力のある学校

「学校が楽しい」「仲良く助け合っている」の項目では、「A:そう思う」と「B:どちらかといえばそう思う」という児童の肯定的な回答は90.6%と88%でした。保護者回答も89.9%の高い評価をいただきました。この評価ポイントを少しでも上げられるように、これからも取組を進めていきます。そして「C:どちらかといえばそう思わない」「D:そう思わない」と答えた7%と2%の子どもたちと保護者様にしっかりと目を向け、楽しい学校に来て友達と助け合う活動が出来るように心を配っていききたいと思います。

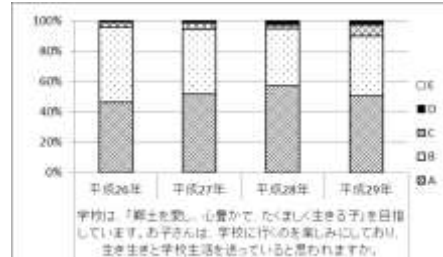
【児童】



【児童】



【保護者】



【音楽集会】



【運動会】



【中休みの遊び】



【たてわりお別れ会】

## 2 学ぶ楽しさがある学校を目指して

子どもたちの意欲を育てることが、学びを粘り強く継続させることにつながると考えて「やる気」のもてる授業に取り組ましました。授業では、「自分の考えをもち、生き生きとした表現ができる子どもの育成」を研究テーマとして授業改善や支援のあり方を探り以下のことに力を入れてきました。

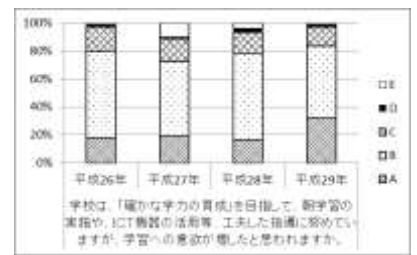
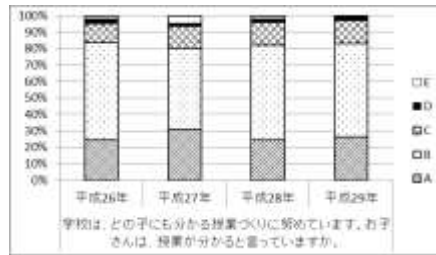
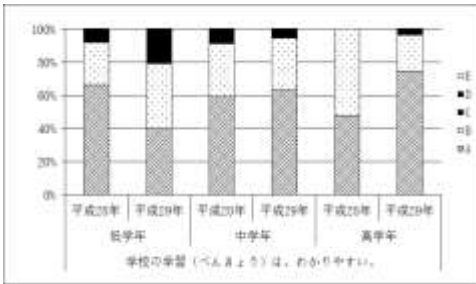
- 「自分の意見や考えをもち」「自分の考えを表現する」活動を大事にした授業づくり
- 学習規律（姿勢・約束・話し方・聞き方）の指導をして、話し合いの進む学級づくり
- 地域の人・自然・文化に学ぶ体験活動や学習で「学ぶ楽しさ」のもてる授業の推進
- 国語や算数の基礎学力を養う「朝のスキルタイム」の取組
- 昼の「10分間読書タイム」や図書館司書と連携した読書環境の充実
- 「家庭学習の手引き」などによる学習習慣の確立

「学校の勉強はわかりやすい」の項目では、「A:そう思う」と「B:どちらかといえばそう思う」という児童の肯定的な回答は89%でした。保護者回答も83%の高い評価をいただきました。「学ぶ楽しさがある学校」のために、この評価ポイントを少しでも上げられるように、保護者さんと手をつないでこれからも取組を進めていきます。そして「C:どちらかといえばそう思わない」「D:そう思わない」と答えた11%の子どもたちに寄り添い、支援のあり方をしっかりと探っていききたいと思います。

【児童】

【保護者】

【保護者】



【自分で考える】



【考えをペアで交流する】



【ペアで確かめ合う】



【新しい考えがひらめく】



【グループで考えを確かめる】



【グループで話し合う】



【クラスで交流する】



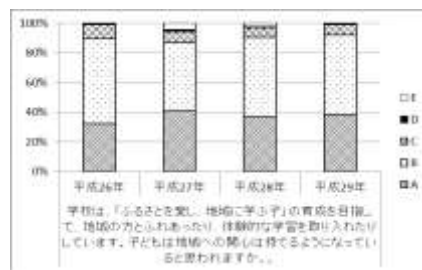
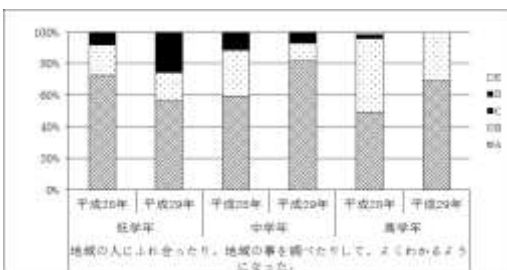
【自分の考えを分かりやすく表現する】

今年度から、能登川西小学校には学校支援地域本部を置き、地域コーディネーターが地域教育協議会と連携して「ふるさとを愛し、地域に学ぶ子」の育成を目指して取り組みました。その結果、「地域の方々とふれ合ったり体験的な学習を取り入れたりした効果として、子どもは地域への関心を持てるようになってきていると思われませんか。」の保護者項目では92%の肯定的な評価をいただき、児童向けの項目「地域の人にふれあったりしてよく分かるようになった。」では、88.1%が地域のことがよくわかったと回答しました。学びを粘り強く継続させることにつなげるため、これからも「ふるさとを愛し、地域に学ぶ子」の育成を目指して取組を進めていきたいと思ひます。

【児童】

【保護者】

【地域を探検して学ぶ：2年3年】



【地域の名人・達人に学ぶ：3年】



【一緒に遊びを学ぶ：1年】



【環境や自然に学ぶ：5年】

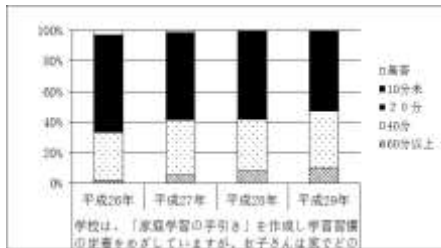
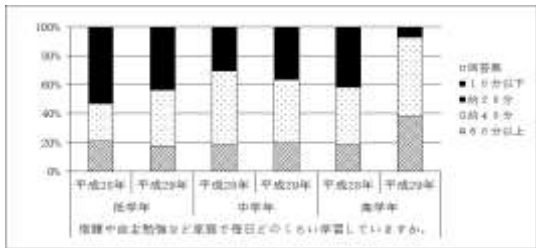
読書習慣の取組では、学校や家庭での読書活動を習慣化させるために、PTA文化研修部さんと能登川図書館と協力してブックバックの購入やおすすめの本の紹介をしました。PTA教育講演会や児童向けの情報モラル授業を通してゲームやインターネットの時間にかわる時間の過ごし方として、読書をすすめてまいりました。その成果もあり、読書の時間は年々増加しています。学校の校舎改修で、新しい図書室は2階の中央になり、明るく広くなりました。今年度は寄贈本にも恵まれ興味のある本が多数購入できました。

家庭学習の取組では、「家庭学習の手引き」を配らせていただき、子どもたちにも学習を習慣化させるために宿題が大事であることを指導してきました。その成果もあり、家庭学習の時間は年々増加してまいりました。しかし、全員がというわけではなく中学年でも10分以下であったり高学年でも20分以下であったりする児童には、自分の主体が起きる学習のあり方を、児童と保護者さんと一緒に話し合いながら考えていくことを考えています。「学ぶ楽しさがある学校」のためには、勉強が分かることをなくしては語れません。基礎基本となる学力をしっかりと定着させるために、これからも粘り強い取組を継続していきたいと考えています。

【児童】

【保護者】

【PTA教育講演会】



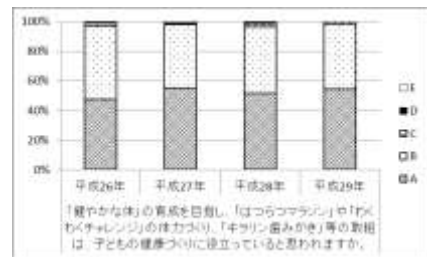
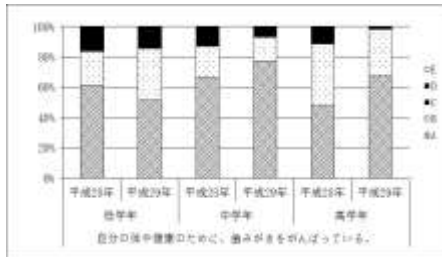
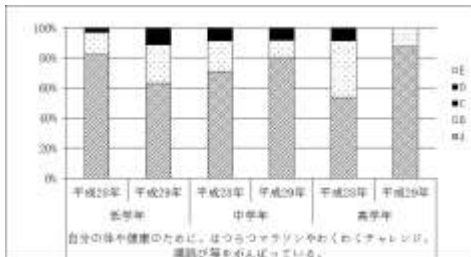
3 体力づくり

「健やかな体の育成を目指し、「はつらつマラソン」や「わくわくチャレンジ」の体力づくり、「キラリン歯みがき」等の取り組みは、子どもの健康づくりに役立っていると思われませんか。」という項目では、81.8%の保護者さんから支持をいただきました。児童も90パーセント以上が、体力づくりや歯磨きに積極的に取り組んでいます。長年の取組の成果が続いているという実感を改めて感じました。学童期における適切な運動は、集中力を高め脳と心の発育に大事なことが、脳科学的に解明されつつあります。これからも、ご家庭と手をつなぎながらお子様の健やかな成長のために、体力づくりに取り組んでまいります。

【児童】

【児童】

【保護者】



【はつらつマラソン】

【チャレンジなわとび】

【キラリン歯みがき】

【西小歯の日の取組】

【栄養士による食育学習】

4 いじめのない学校

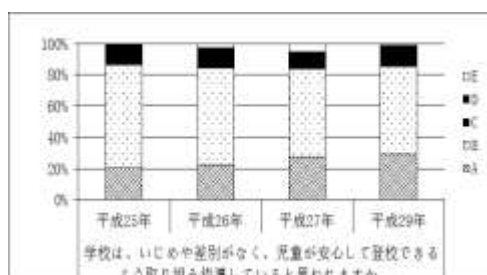
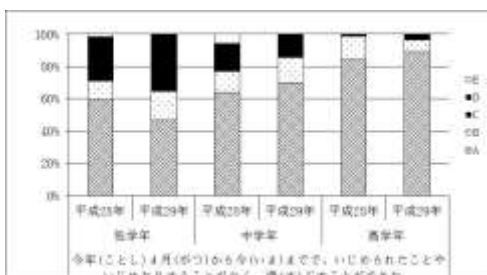
「今年4月から今までにいじめられたりいじめたりすることなく過ごせた。」の項目については、「A:そう思う」と「B:どちらかといえばそう思う」という児童の肯定的な回答は81.6%でした。保護者回答も85.1%でした。しかし15パーセントから20%の児童は、いじめによるつらい思いをしていたという結果です。現在、学校でのいじめはどの子にも起こりうるという考えで対応しています。未然防止と早期対応のために、学期に1回ずつアンケートを実施し、さらに「あのね週間」を設けて個別面談でひとり一人の思いをしっかりと受け止めて理解するよう努めています。専門相談員による「おあしす相談」もご利用いただけます。

ご意見の中に「クラスの友だちから見た目のことで時々言われて嫌な気持ちになっているようです・・・学校の方でも心に傷をつけないようにご指導いただけると助かります。」という一言をいただきました。道徳や学級活動を中心に全教育活動を貫く人権教育を進めると共に、いじめ問題につきましては、これからもご家庭の協力を仰ぎながら指導を重ねていきたいと思っております。

【児童】

【保護者】

【いのちの学習：6年】





【アイマスク体験：3年】



【シニア体験：4年】



【車いす体験：4年】



【きぬがさ祭りで作業所の方と交流：4年】



【幼稚園訪問：福祉委員会】



【福祉訪問：民生委員さんと】



【下校：民生委員さんボランティアさん】



【挨拶運動：登校ボランティアさん】

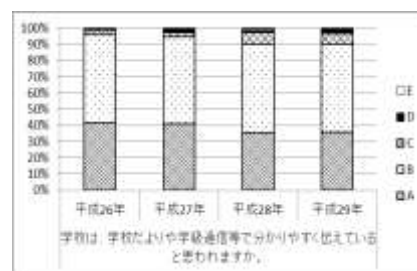
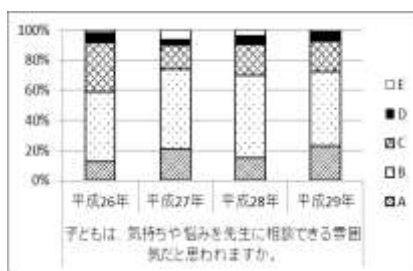
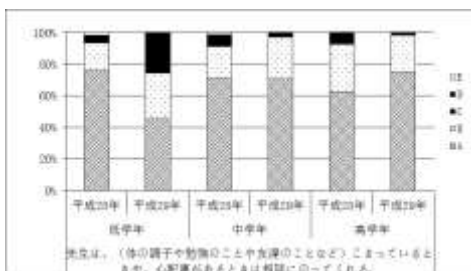
### 5 職員の対応と情報公開について

職員の対応については、まだまだ不十分ではありますが、概ね肯定的なご意見をいただきました。子どもたちの成長には、ご家庭との連携が不可欠です。子どもたちへの対応同様、よくない点を反省し、見直しを図りながら相談しやすい学校づくりに取り組んでまいります。学習参観日や教育相談日も継続していきますので、膝をつき合わせて語り合えるよう今後とも遠慮なく学校へご連絡ください。

【児童】

【保護者】

【保護者】



情報公開については、「学校は、学校だよりや学級通信等で学校の様子を伝えていらっしゃると思いますか。」という項目では、89.8%の方から、概ね肯定的な評価をいただきました。ご意見の中には、「学級通信が定期的に発行され、その時々担任の先生の思いや子どもたちの様子や感想を読むことができ、親として大きな安心感に繋がっています。いつも有り難うございます。」「クラス通信では担任の先生のねらいと育ちへの願い、指導内容と子どもの姿がよくわかり、心打たれるものばかりでした。」という一言もいただき大変励みになりました。これからも学校での教育活動が伝わるよう努力してまいります。

### 6 その他

学習参観や行事についてのご意見では、「参観や講演など、日程がわかる頃には仕事の調整が難しく困りました。個人的には2ヶ月くらい前には予定を知りたいです。」「授業参観の時、保護者の私語が止まらないので気になります。子どもたちも集中できないように感じます。」といただきました。今後は、学校便り「きぬがさ」の月行事で、先の参観行事を付け加えるようにしますので、ご覧ください。また、学習参観時に集中してご参観いただけるように、学校からも呼びかけたいと思います。

校外学習についてのご意見をいただきましたが、学校行事につきましては、教育課程と教育内容を鑑みながら、来年度行事を計画させていただいているところです。各行事のめあてや内容につきましては、保護者の皆様に伝わるようお知らせしてまいりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

多くの皆様にご意見やご提言、励ましの言葉をいただきました。いくつかは、アンケート結果の中で触れさせていただきました。また、個々のご意見やご提案につきましても改善すべく努力してまいります。

反省すべき点や改善すべき点をしっかりと見据え、保護者の皆様や地域の皆様の協力を得ながら「郷土を愛し 心豊かでたくましく生きる子」の育成をめざして教職員一同がんばっていきたくと思います。お問い合わせなどございましたら学校まで連絡いただけるとありがたいです。

アンケートの回収率も高く、学校に寄せていただき期待の大きさを改めて感じました。ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。